

世田谷美術館分館

# 向井潤吉アトリエ館

〒154-0016 東京都世田谷区弦巻2-5-1

Tel.03-5450-9581 Fax.03-5450-9583

<http://www.setagayaartmuseum.or.jp/mukai/mindex.html>



《山形県東北》  
制作年代不詳  
45.5×53.0cm

平成14年**4月2日(火) — 7月28日(日)**

開館時間:午前10時より午後6時(入館は5時30分まで)

休館日:毎週月曜日(ただし休日と重なった場合は翌日)

入館料:一般200円(160)、大高生150円(120)、中小生100円(80)

65歳以上および障害者の方100円(80) \* ( )内は20名以上の団体料金

土、日、休日、小学生は無料で観覧できます

中

《プロバンの秋》1959-60年頃 38.2×54.8cm

# 向井潤吉

## もつひとつの風景

—ヨーロッパの民家をめぐって—



潤吉





1



2



3

1. ヨーロッパ風景(キオッジャ) 1959-60年頃 31.5×41.5cm 2. ヨーロッパ風景(ガン・ベルギー) 1959-60年頃 31.2×33.8cm 3. 奥武蔵秋麓 制作年代不詳 33.2×45.5cm 4. ピンチョの丘を望む 1959-60年頃 46.2×54.8cm 5. 野分けのあと 制作年代不詳 45.5×53.0cm 6. パリの風景 1959年 54.5×46.2cm



4



5



6

このたび、向井潤吉アトリエ館では、「向井潤吉・もうひとつの風景 ヨーロッパの民家をめぐって」展を開催いたします。

向井潤吉先生は、昭和2年(1927)から昭和5年(1930)にかけて、パリを中心として滞欧し、西洋美術の歴史をひもとくように、日々、ルーヴル美術館に通い、21点にも及ぶ古典名画の模写に専念しています。それはたとえば、デューラーから始まり、エル・グレコ、ルーベンス、ベラスケス、そしてミレー、クールベ、ドガ、ルノアールという、各時代を代表する画家たちの作品でした。とくに向井潤吉先生は、コローの作品を4点も模写しています。このことから向井先生は、若い頃よりコローの作品に深い感興を得ていたことが想像されます。そしてこのことは、とくに民家を題材とした作品の中にみられる、あの繊細で豊かな筆致による自然風景の表現に、はっきりと受け継がれているようです。

さて本展では、その向井潤吉先生が昭和34年(1959)から翌年にかけて、二度目の滞欧をされていた時期に制作された作品を中心にご紹介いたします。

昭和初期の滞欧では、戸外で作品を制作することはほとんどありませんでしたが、2回目の滞欧では、短い期間ながらも、フランスのみならず、イタリアやスペインなどにも足を運ばれ、多くの写生を重ねています。そして、この1年にも満たない期間で、およそ80点の油彩作品と、数多くの水彩作品が描かれています。しかし残念なことに、これらの作品の大部分は、昭和36年(1961)におきた不審火によって、アトリエもろとも、灰燼に帰しています。水彩作品の紙が所々焦げているのは、この火災の痛々しい痕跡です。

この二度目の滞欧から帰国した向井先生が記した一文に、次のようなくだりがあります。「……私は再度のパリ行きを民家だけの主題にしぼって実験してみようと思った。しかし正直なところ、私の視覚はいつのまにか日本的に訓練されていて、眼前の屋根がわらの色さえ十分に描けないし、ヨロイ戸のさん(棧)すら少々手ごわかった。緑の調子もむつかしかった。……」。日本の風土の中で民家を描き始めて15年ほど経たない画家が、ヨーロッパの地で得た、率直な陰影や色彩から感じとった印象が、ここには述べられています。

本展では、火災から辛うじて難を免れた、ヨーロッパの地で制作された作品をご紹介します、あわせて、日本の民家を題材とする作品をご覧いただきたいと思います。向井潤吉先生が描いた、この異なる地にたつ、異なる素材で建築された民家の、それぞれの相貌をご覧いただくことを通じて、自然の光や色彩が織りなすコントラストが、どのように、その絵画表現に影響を与えているのか、そのことに考えをめぐらす機会になればと存じます。

## 向井潤吉 もうひとつの風景 —ヨーロッパの民家をめぐって—

### ●最寄り交通機関のご案内

東急田園都市線	駒沢大学駅	西口下車	徒歩10分
東急世田谷線	松陰神社前駅	下車	徒歩17分
東急バス(渋05)	渋谷～弦巻営業所	駒沢中学校下車	徒歩 3分
東急バス(等11)	祖師谷折返所～等々力	駒沢三丁目下車	徒歩 3分
東急バス(渋11)	渋谷～田園調布	駒沢大学駅前下車	徒歩10分
東急バス(渋12)	渋谷～二子玉川	駒沢大学駅前下車	徒歩10分



### 世田谷美術館分館

## 向井潤吉アトリエ館

〒154-0016 東京都世田谷区弦巻2-5-1

Tel.03-5450-9581 Fax.03-5450-9583

<http://www.setagayaartmuseum.or.jp/mukai/mindex.html>